

兵庫県建築士会柏原支部（森田新治支部長）は、11月20日午前10時20分から丹波の森公苑で創立50周年記念式典と記念講演を計画している。記念講演の講師は、中瀬勲丹波の森公苑長（県立人と自然の博物館副館長）で、テーマは「生物多様性と私たちの暮らし―みんなつながりあって生きている」。身の回りの食べ物や生態系などについて国内外の事例をあげて解説する。一般の聴講もできる。入場無料。

同会は、丹波市と篠山市の建築士70人が加盟している。子どもたちに建築に興

建築士会柏原支部50周年

11月20日 講演会の聴講歓迎

味をもってもらおうと、佐治の町並みの写生、篠山左官組合の協力で泥団子づくりなどを行ってきた。また、丹波地域の古い街並みの保存活動として、ヘリテージマネージャーの資格を有する会員が中心になって、篠山の町並みの保存について研修しており、専門的な立場から古い建物の活用や構造的な補強の方法を研究している。

記念講演会の定員は30人（要申し込み、先着順）。記念式典実行委員長の菅田成人さん（0795・87・0632）。